

ステップ1

自己分析・労働市場分析



自分に合った仕事を選ぶには、まず「自分を知る」ことから始めます。

まず材料を集めましょう

- 1 どんな会社で働いてきましたか？
- 2 どんな仕事をしてきましたか？
- 3 自分で特に「あの時は頑張ったな」「成長したな」と思えることはありますか？
- 4 あなたが培ってきた職業能力をまとめてみましょう。
- 5 こんなこともアピール材料になります。
 - ① 部下を持ったのはいつ？何人？
 - ② 新人の指導役になったことは？
 - ③ どんな資格があるか？
 - ④ どんな事を心がけて仕事をしているか？

さあ、あなたの「やりたい仕事」「能力・経験を活かせる仕事」を考えてみましょう。

ハローワークでは次のようなサポートメニューをご用意しています。

職業相談窓口での相談

職業相談窓口では、求人の紹介だけでなく、

この職種、どれくらい件数があるの？

面接ではどんなことを聞かれるんだろう？

自分のやりたい・やれることが思いつかない！

この求人、応募したいけど資格が足りない。
実務経験ならかなりあるのだけれど.....



といった仕事探しに関する様々な相談にお応えします。

求人と求職のバランスを知っておきましょう

有効求人倍率とは？

求人と求職各々の条件を考えず、単純に数だけで比較したものです。

求人 100人



求職 100人



= 1.00倍

職業適性・興味検査



仕事に対する自分自身の興味や気持ちの傾向、価値観などを客観的に知ることは、あなたの仕事探しに大いに役立つでしょう。

簡単な検査もありますので、今後の求職活動の参考にしてみたいはいかがでしょうか。

個別担当制

仕事探しについて悩みをお持ちの方や各種就職支援を希望される方などに対して相談担当者を固定した個別相談を行っています。

☞ 相談過程の中で目的を明確にし、自己理解を深めていくことで再就職を目指すことができます。

☞ ダイレクトメール(求人情報)の提供を受けることができます。

☞ 応募書類の添削や面接トレーニングなど、各種支援を順序立てて受けることができます。

☞ オンラインによる職業相談を受けることができます。
※ご利用にはインターネットに接続したZoomの利用できる端末が必要です。

初回講習

雇用保険の受給手続きをされた方に対して、ハローワークの利用方法や、雇用保険の制度など、求職活動を進める上で役立つ情報を説明します。

就職支援セミナー

3つの演習コースがあります。

求職活動を進めるときの自分の理解

魅力的な履歴書・職務経歴書づくり

面接のポイント

1コース 定員20名(面接のポイントは定員15名)※

受講料は無料です。



受講者の感想です。

- 自分を客観的にみられる機会になって良かったです。
- 応募書類作成のポイントは今後とても役に立つので利用します。
- セミナーを受けて求職活動について元気をもらいました。
- 面接実習が良い体験になりました。

※コロナウイルス感染状況により定員数が変動する可能性があります。

お問い合わせ、お申し込みは相談窓口へ！